

PRESS RELEASE

2018/11/28 (12/20 改訂)

第 17 回中之島映像劇場

回想の岩佐寿弥

2019年3月23日(土)・24日(日)

国立国際美術館



岩佐寿弥《才口》2012年 ©才口製作委員会

開催趣旨

岩佐寿弥は、フィクションとドキュメンタリーの境界を自在に踏み越える作品を遺した、異端の映画作家です。岩波映画製作所時代から「青の会」のメンバーとして歩みをともにした土本典昭や小川紳介らが、社会問題や苛烈な闘争の現場に身を置き、革新的なドキュメンタリーを生み出したのに対し、岩佐はシネマ・ヴェリテの方法を先鋭化させ、日常の足場にある虚実の皮膜を見つめることで、映画の未踏地を開拓し続けました。本上映会では、1960年代末から70年代に発表された監督作品を中心に取り上げ、近年発掘された「叛軍」シリーズのNo.1～No.3も上映します。晩年の傑作《オロ》(2012年)もあわせて上映し、特に関西で回顧される機会が少なかった岩佐の映画の再発見を進めたいと思います。

作家略歴 岩佐寿弥 (1934-2013年)

1959年に岩波映画製作所に入社し、黒木和雄、土本典昭、小川紳介たちと運動体「青の会」に参加。やがてフリーになり、60年代末から《ねじ式映画 私は女優?》(1969年)、「叛軍」シリーズ(1970-1972年)、『眠れ蜜』(1976年)などの野心的な映画を発表していく。その後テレビ番組の製作に携わるが、2000年以降の《モウモ チェンガ》(2002年)、『チベット 2002 ダラムサラより』(2002年)、『オロ』(2012年)で、チベットとその難民の映画を撮り続ける。2013年に不慮の事故により急死。

開催情報

第 17 回中之島映像劇場「回想の岩佐寿弥」

主催：国立国際美術館、国立映画アーカイブ

特別協賛：木下グループ 協賛：ダイキン工業現代美術振興財団

開催日 2019年3月23日(土)・24日(日)

会場 国立国際美術館 地下1階講堂 (〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-55)

参加無料・全席自由・先着130名・各プログラム(及び特別講演)入れ替え制

各日10:00から当日の各プログラム(及び特別講演)の整理券を配布(1名様につき1枚)

一般のお客様からのお問い合わせ先 国立国際美術館 TEL: 06-6447-4680 (代表)

交通アクセス

京阪電車中之島線「渡辺橋駅」(2番出口)から南西へ徒歩約5分、Osaka Metro 四つ橋線「肥後橋駅」(3番出口)から西へ徒歩約10分、JR「大阪駅」、阪急電車「梅田駅」から南西へ徒歩約20分、JR大阪環状線「福島駅」、東西線「新福島駅」(2番出口)から南へ徒歩約10分、阪神電車「福島駅」(3番出口)から南へ徒歩約10分、Osaka Metro 御堂筋線「淀屋橋駅」、京阪電車「淀屋橋駅」(7番出口)から西へ徒歩約15分、大阪シティバス「大阪駅前」から、53号・75号系統で、「田養橋」下車、南西へ徒歩約3分

当館には専用駐車場はありません。ご来館は電車・バス等をご利用ください。

心身に障がいのある方で、車で来館される場合は、当館北側の有料駐車場をご利用くださいますようお願いいたします。

第17回中之島映像劇場

回想の岩佐寿弥

2019年3月23日(土)

13:00 —

A プログラム 冒頭、当館客員研究員より企画の解説を行います。

《ねじ式映画 私は女優?》(35mm、100分、1969年)

15:20 —

特別講演 「岩佐寿弥—ドキュメンタリーの彼岸を見た人(仮)」

講師：岡田秀則(国立映画アーカイブ主任研究員)

16:30 —

B プログラム

《叛軍 No.1》(16mm、22分、1970年)

《叛軍 No.2》(16mm、28分、1970年)

《叛軍 No.3》(16mm、9分、1971年)

《叛軍 No.4》(16mm、96分、1972年)

2019年3月24日(日)

12:30 —

C プログラム 冒頭、当館客員研究員より企画の解説を行います。

《眠れ蜜》(16mm、101分、1976年)

14:40 —

D プログラム 《オロ》(HD、108分、2012年)

広報画像

このプレスリリースに掲載した画像（《オロ》2012年）を広報画像としてご用意しています。
本上映会の広報を目的とした場合に限り、ご使用いただけます。

「広報画像申込書」にて申請していただきますようお願いします。

「広報画像申込書」は、国立国際美術館のホームページからダウンロードしていただけます。

国立国際美術館「プレスの方へ」 URL <http://www.nmao.go.jp/press/>

画像と一緒にお送りするキャプションおよびクレジットを明記してください。

画像のトリミングや、画像に文字を重ねての使用はできません。

インターネットに掲載する場合は、無断転載禁止の旨を明記のうえ、ダウンロードできないように加工してご使用ください。

会期・会場・画像キャプションなどの確認のため、ゲラ刷り・原稿段階で広報担当までメールまたは FAX にてお送りください。

掲載（放映）終了後に、掲載出版物または録画メディアを広報担当宛にお送りください。

インターネットに掲載した場合は、URL をお知らせください。

画像の二次利用や転載はお断りいたします。使用後は画像データを破棄してください。

広報に関するお問い合わせ先

国立国際美術館 学芸課 広報担当 冬木明里

E-mail: kouhou@nmao.go.jp TEL: 06-6447-4671（直通） FAX: 06-6447-4698（学芸課）

上映会担当

田中晋平（国立国際美術館客員研究員）